

■ 出函管理業務のプロセス変革

■ 第88回「DX報告会」

■ 2026/4/17

■ 出函管理DXタスク

■ 株式会社マツダE&T

■ agenda

1. 活動経緯
2. 業務プロセスの分解
3. 出図管理業務について
4. 効果の見込み
5. まとめ

活動経緯

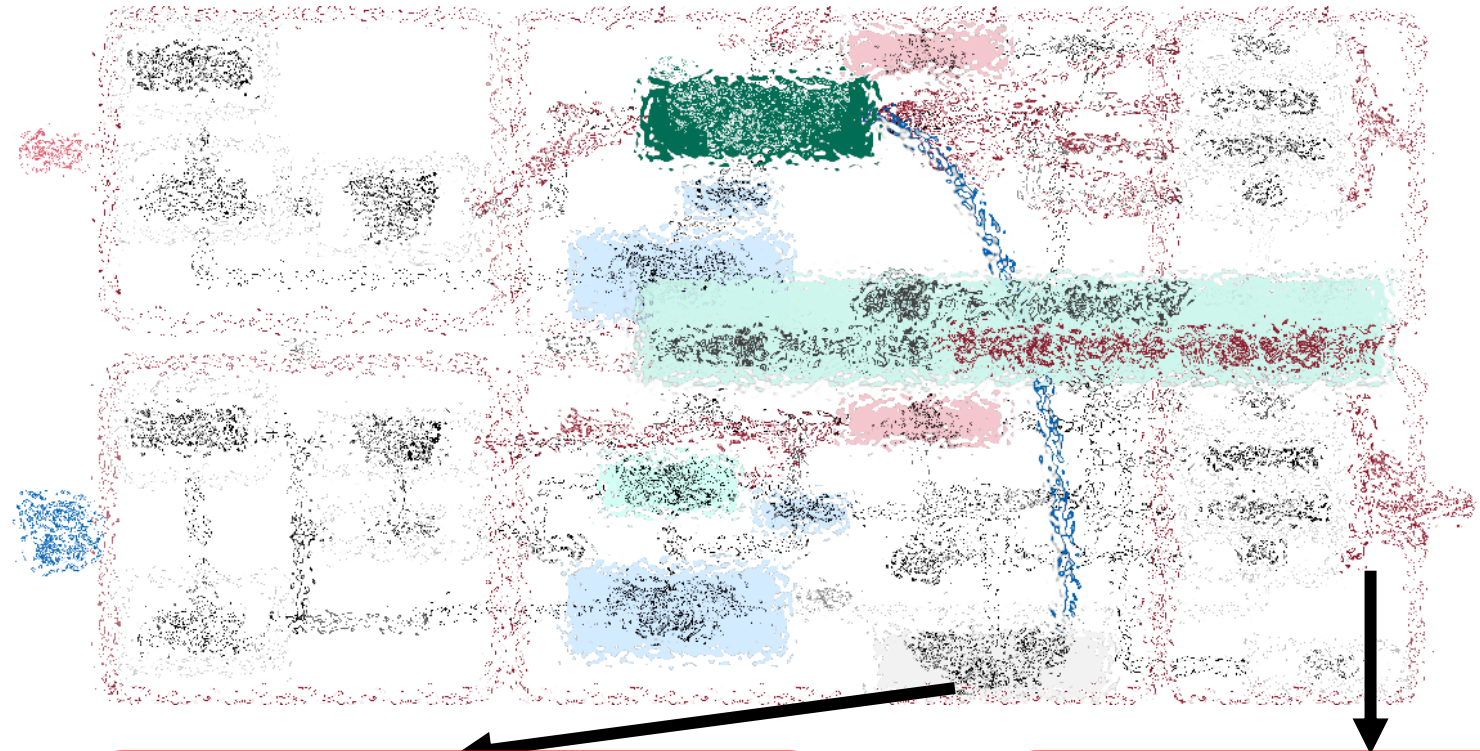
(DXの共育) KPCの活動+社内の困りごとネタ解決活動

今回の対象業務

KPC効率化活動

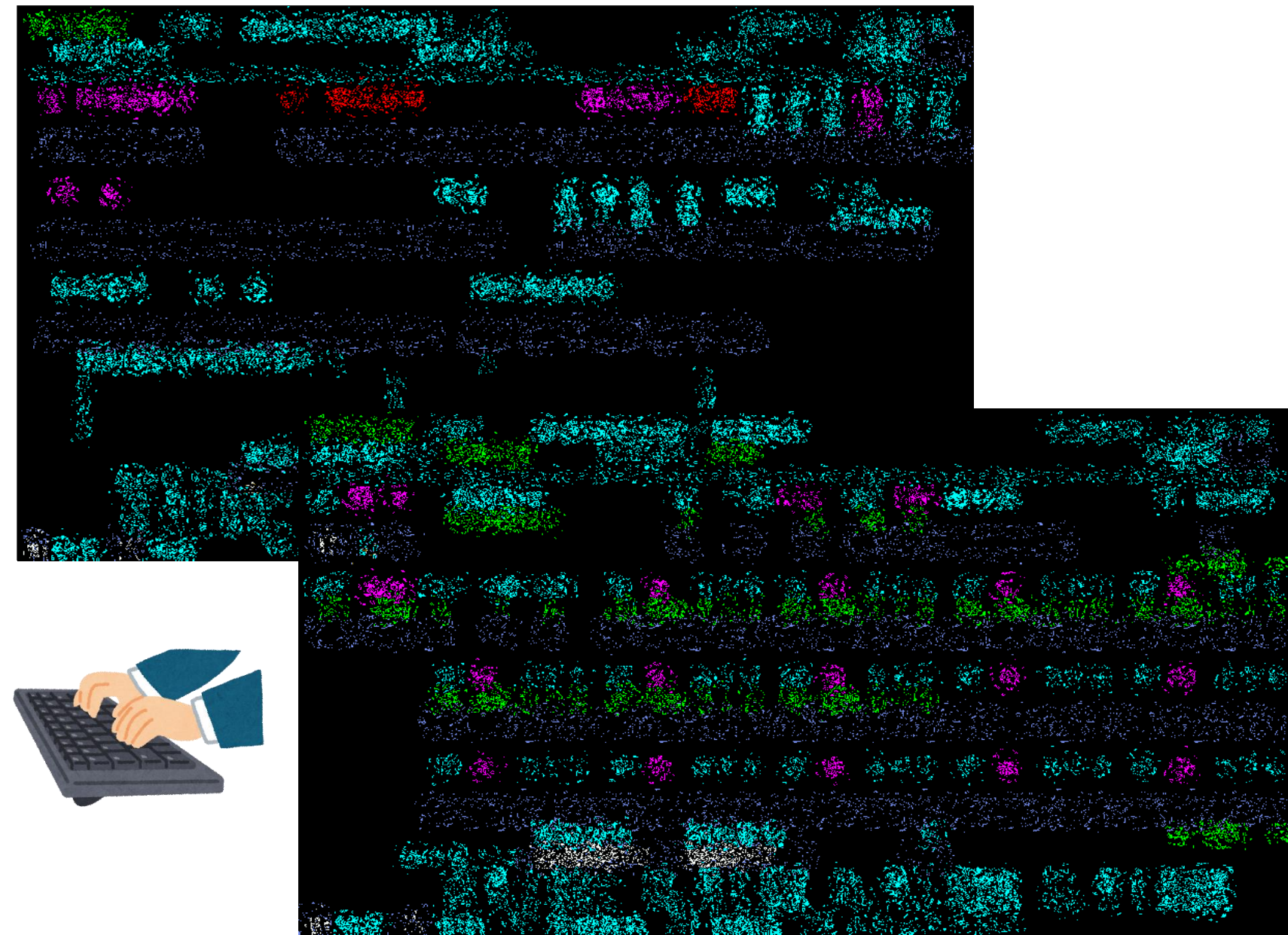
出函管理業務

画面情報を目視でハンド入力



サマリー表作成自動化

画面情報を目視で確認
OCR



POINT・・・OCRや前工程の効率化活動を踏まえて困りごと解決できないか？

改めてDXとは

■DXの正しい姿

👉 IT導入ではなく、**仕事のやり方**そのものを変えること

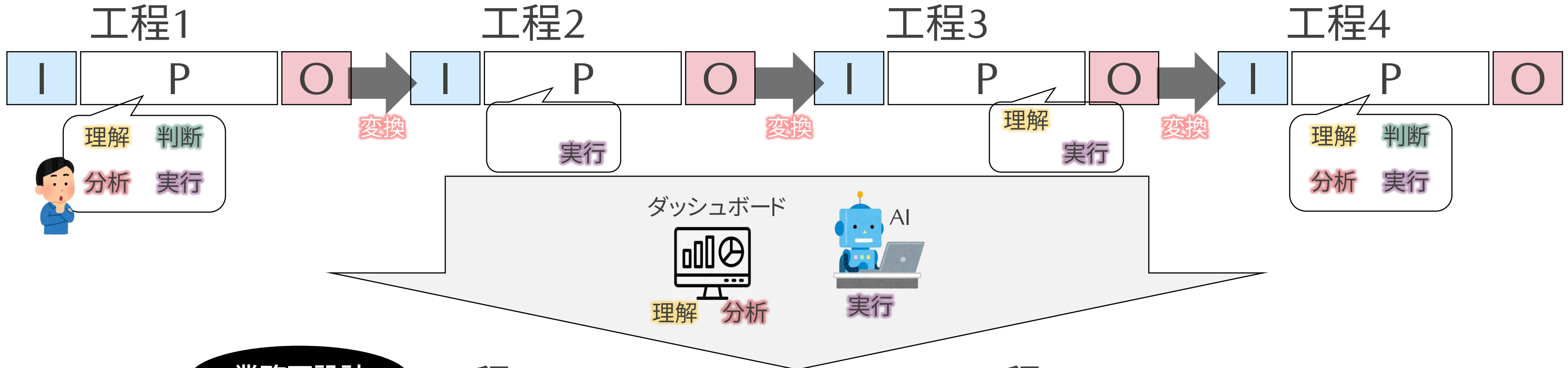
■DXの正しい順番



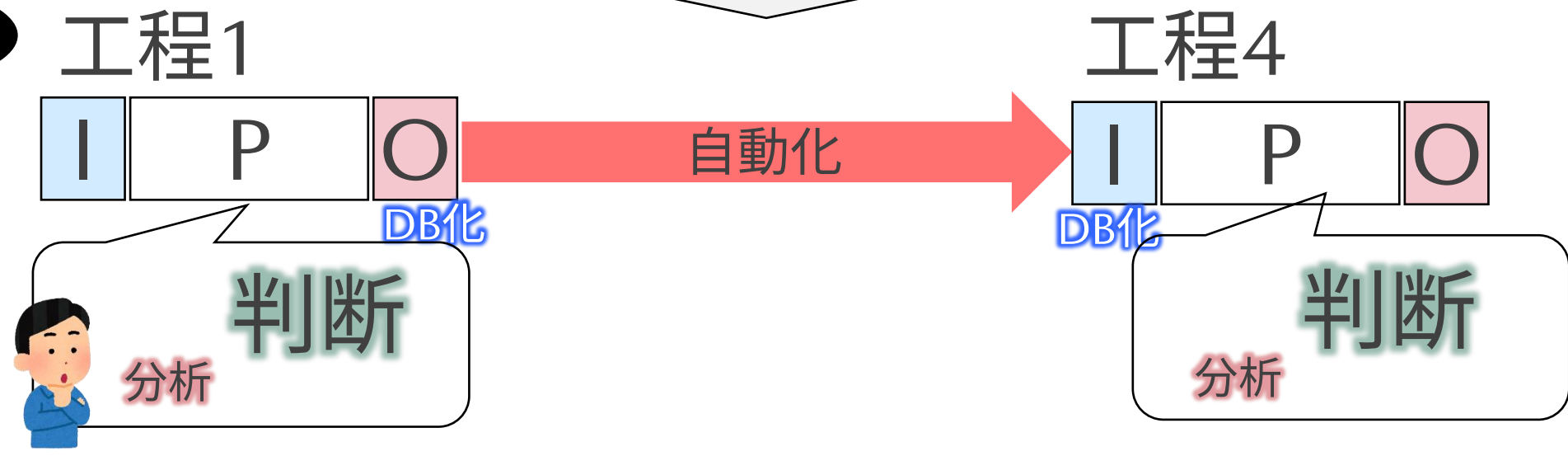
POINT・・・DXは業務を再設計する事が必要

改めてDXとは IPOで考えると...

現状



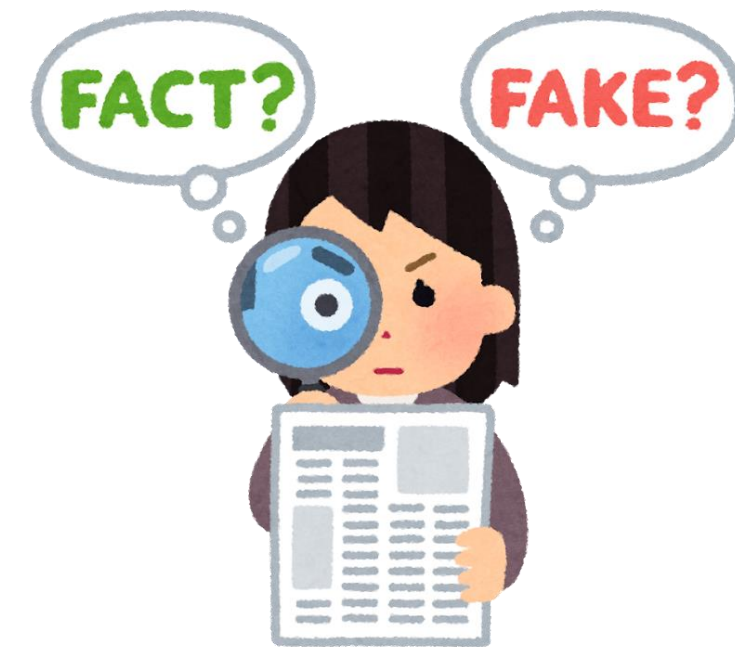
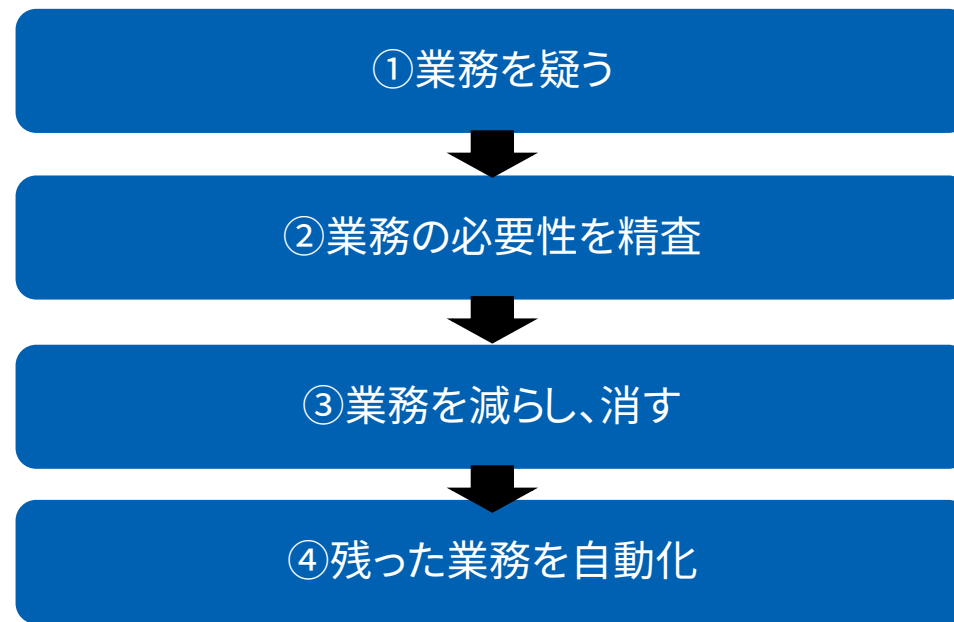
業務再設計



POINT・・・データでつながり、“考える材料”を整えて、人は判断に集中することができる

業務プロセスの分解

DX視点で各プロセスをチェック



前工程

出図管理のIPO

後工程



•チェックA~F
•サマリー表作成

審査承認
→出図

工程間
リードタイム

受付 (15%)	入力 (60%)	Wチェック/更新 (25%)
①エブ/目次を確認し作業開始	①エブ/目次を確認し作業開始	①緩急度の確認
②構成情報：入力 (MIDASK：Excelの場合)	②構成情報：入力 (MIDASK：Excelの場合)	②イベント (TTO/PP/MP) の確認
③部品情報：入力 (MIDASK：Excel差分)	③部品情報：入力 (MIDASK：Excel差分)	③互換性の妥当性確認
④目次全体 (内容欄/内容欄以外) の確認	④目次全体 (内容欄/内容欄以外) の確認	④目次全体 (内容欄/内容欄以外) の確認
⑤出図指示書の確認 (出図指示書起因のみ)	⑤出図指示書の確認 (出図指示書起因のみ)	⑤出図指示書の確認 (出図指示書起因のみ)
⑥出図データのD/L	⑥構成upload (VDのみ)	⑥エブの確認
⑦連絡表 (エブ) 作成	⑦チェックシートD/L (Excel)	⑦エブと出図内容確認
⑧受付業務	⑧構成情報：自己チェック (目チェック)	⑧納入単位/無形固定資産確認の確認
	⑨部品情報：自己チェック (目チェック)	⑨構成情報：Wチェック (目チェック)
	⑩図面情報：自己チェック (目チェック)	⑩部品情報：Wチェック (目チェック)
	⑪納入単位部品/図面確認、無形固定資産部品有無確認	⑪図面情報：Wチェック (目チェック)
	⑫作業終了宣言 (エブ記入/ファイル移動を含む)	⑫目次スキャン (設定のみ)
	★…新設部品/図面の入力・チェックは通常より時間がかかる	⑬更新確認 (MIDASK)
		★…新設部品/図面の入力・チェックは通常より時間がかかる

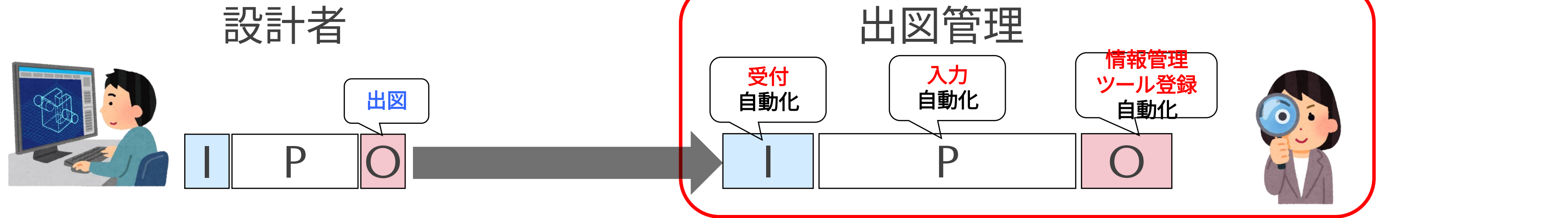
工程間ロスで無駄がない
→設計の出図から一気通貫で
自動化できそう!



POINT・・・IPOを繋げることを考えて、プロセスや工程間ロスも確認した

自動化構想

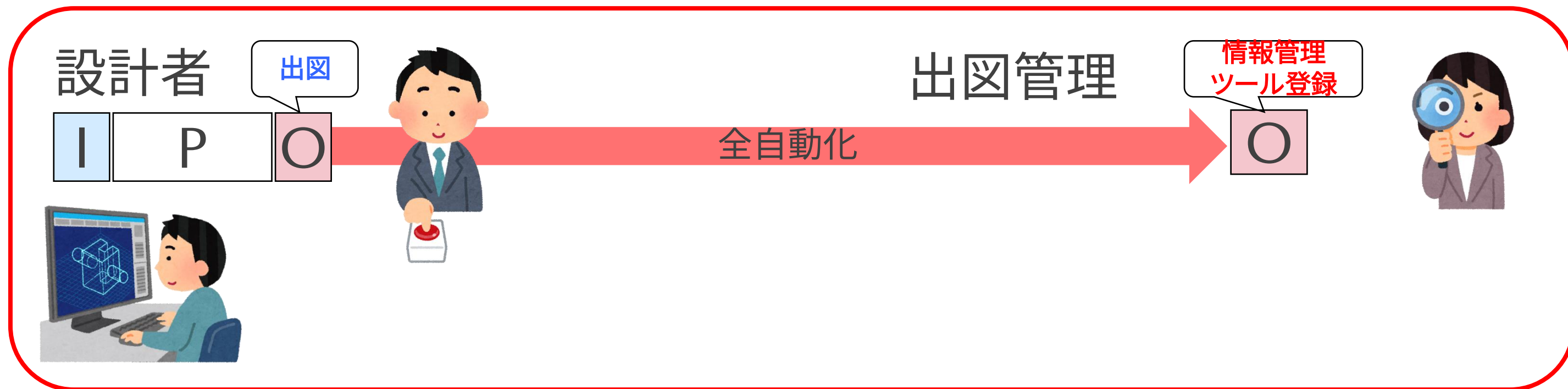
初期構想



プロセスの分解、前工程を踏まえ構想再検討

実現したいこと

IPOをつなげて1つのIPOにする!



全自動化するための課題と解決方法

課題

① OCR精度

無料版OCRでは精度の限界があった
フィルターをかけて90%が限界

② 情報管理ツール登録画面の自動化

レガシーシステムで内部が分からず、
操作の自動化が難しい



解決方法

① OCR精度

セントラルタスクの社外協力を受けているOCR
技術を使用 (INPUTのデータを整える前提で
100%)



② 情報管理ツール登録画面の自動化

次のページで詳細説明

①② 出図管理のIPO



②情報管理ツール登録画面の自動化

課題:レガシーシステムで内部が分からず、操作の自動化が難しい

出図管理の方 私たち



出図管理の方と
何度も会議を重ねる上で、**更新表**を知る

更新表

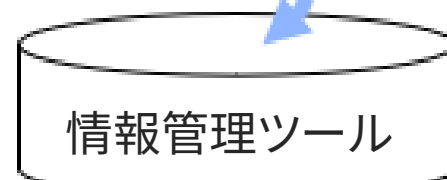
- 情報管理ツール登録画面で打った情報を一覧化するもの
- 更新表のデータを情報管理ツールに取り込める仕組みがあった

Before



入力後

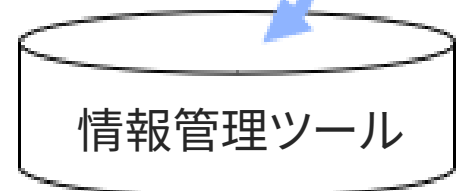
UPLOAD!



After

アップロード

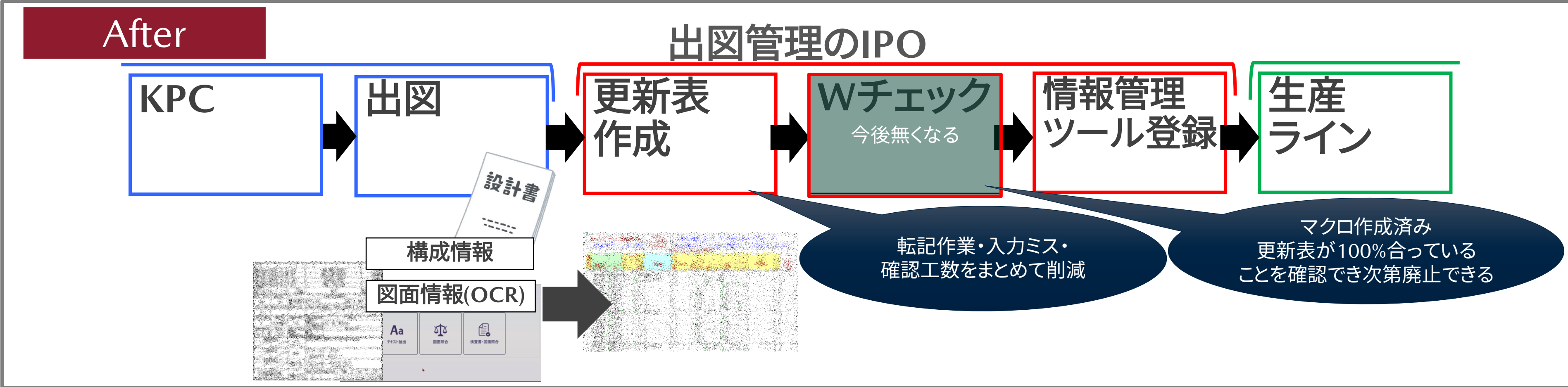
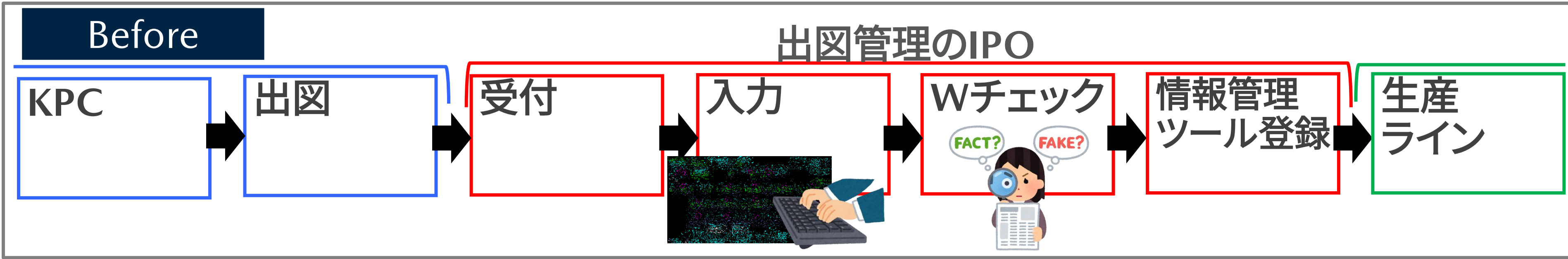
UPLOAD!



情報管理ツール登録画面の入力の自動化→更新表のアップロードに変更

無人化結果概要

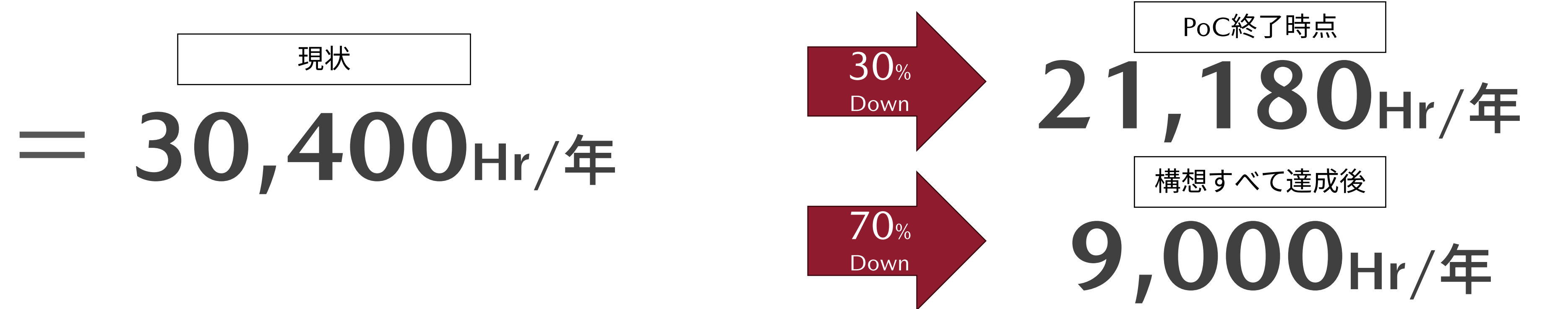
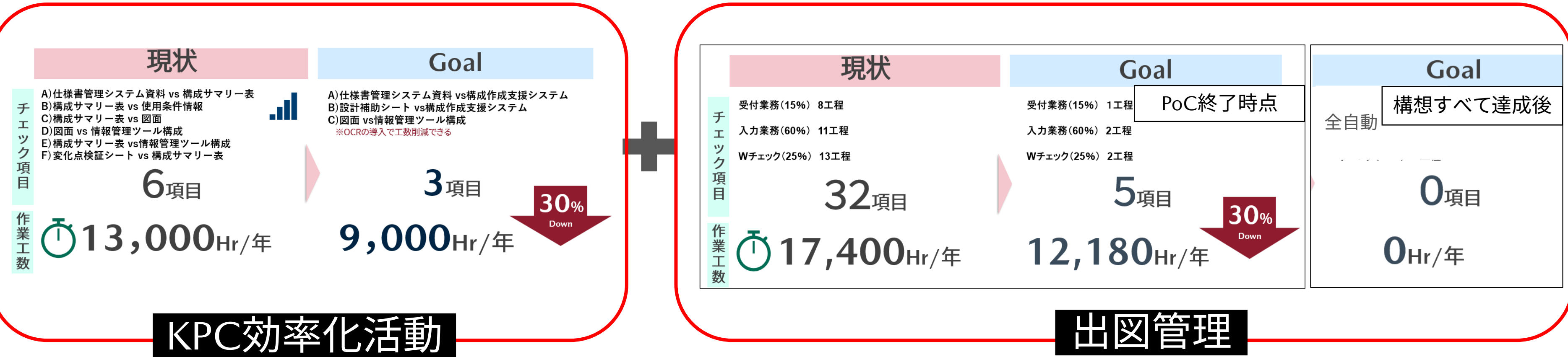
目視ハンド入力を廃止し、設計者OUTPUTを起点とした一括登録へ変更



POINT... 黒画面に入力していた手作業を更新表のアップロードに置き換え

効果の見込み

前工程のパーフェクトチェックのチェックプロセスと出図管理業務の年間工数削減効果(Hr)



POINT・・・PoC終了時点で年間30%のチェック工数削減が見込まれる

まとめ

業務の再設計をするためには、前後工程も考える必要がある!

自部門という「点」ではなく前後工程を含めた「線(流れ)」で考える



自部門

自部門内で完結

部分最適



前工程

自部門

後工程

自部門の業務は
全体の大きな流れの一部

全体最適



POINT・・・**自部門だけで完結せず、工程で見た時の前後のつながりも大切に**

MAZDA E&T

WAY TO REALIZE YOUR DREAMS